

《学校近況報告》

「令和」最初の年も様々な取り組みが目立った一年と言えます。剣道部の県大会出場などの部活動や、地域交流の活動が多くありました。



【剣道部】  
10月に行われた令和元年度高体連新人戦東信

大会において、本校剣道部は、男子団体戦で上田千曲高校、東御清翔高校の2校に勝利し、見事県大会出場を勝ち取りました。県大会では一回戦で松本工業高校に敗れましたが、日々の練習で力をつけてきています。

【税の作文コンクール】  
佐久税務署が募集した税に関する作文コンクールにおいて、本校1年早川唯南さん（芦原中出身）の作文が、「佐久平租税教育推進協議会会長賞」を受賞し、昨年11月22日佐久税務署長が本校に来校し、直接本人に賞状が渡されました。  
「時代と共に変化していく税」と題された作文は、10月から新しくなった消費税の導入の歴史や理由について、自分で調べたり家族からの意見を聞き取ったりした内容がまとめられています。また最後に自分の意見として、税の大切さや納税の義務についての決意が書かれており、署長から高い評価の言葉を頂きました。



【書道部】

書道部が、立科町がお年寄りの憩いの場としてこの夏オープンした「まちの茶の間 ただいま」の入口看板制作を依頼されました。書道部3年生関晴美さん（北御牧中出身）が、何回も紙で練習を重ねた上で、心を込めて書きました。



【図書委員会】

図書委員会で、12月25日クリスマスコンサートを行いました。演奏には、ジャズ部と合唱部、さらに職員有志も参加し、心温まる素敵なコンサートでした。図書委員会では、この他にも年間を通して様々なイベントを企画し、図書館利用を呼びかけています。



活躍する 蓼科高生

【留学生との国際交流授業】

文化に触れるとともに友好を深めることを目的に、ベトナム・中国・アルゼンチンなど6か国からの留学生と本校生との交流授業が、12月本校で行なわれました。音楽の授業では、お互いの顔を見ながら日本の歌と一緒に歌うなど、和やかな雰囲気でした。



留学生を前に発表する生徒

【立科町戦没者追悼式】

9月立科町主催で行われた戦没者追悼式において、本校2年生佐藤樹里さん（立科中出身）が「平和宣言」を朗読しました。翌月に控えた沖縄修学旅行を前に、高校生の目線から、戦争の怖さや平和を守るためにできることをしたいなどの想いを話しました。

